

## 令和7年度 第2回富里市学校給食センター運営委員会会議録

日 時	令和8年3月19日(木) 開会：午後1時28分 閉会：午後2時08分	
場 所	富里市学校給食センター2階 会議室	
構 成	氏 名 等	出席の有無
運 営 委 員	会 長 飯 野 浩 二	出席
	副会長 平 林 しのぶ	出席
	中 村 太一郎	出席
	中 基 陽一郎	出席
	森 口 真美子	出席
	龍 岡 達 子	出席
	山 崎 秀 幸	出席
	小別當 ひろ子	出席
事 務 局	教育長 大 澤 昌 宏	
	富里市 学校教育課	課 長 中 松 睦 浩
		学校給食センター所長 太 田 信 之
		学校給食センター副主幹 高 橋 幹 哉
		学校給食センター栄養教諭 西 谷 詳 子
		学校給食センター栄養教諭 伊 東 美由紀
		学校給食センター栄養士 松 井 祥 恵
酒々井町	学校教育課副課長 伊 藤 雄 三	
会議次第	別添のとおり	
会議の経過		

# 令和7年度第2回富里市学校給食センター運営委員会

日時 令和8年3月19日(木)

午後1時30分から

場所 学校給食センター2階会議室

## 会 議 次 第

### 1 開会

### 2 教育長あいさつ

### 3 会議事項

- (1) 令和8年度の学校給食実施計画について……………資料1
- (2) 令和8年度の当初予算（学校給食センター分）について……………資料2
- (3) 給食に関する指導計画について……………資料3
- (4) 給食費の収納状況について……………資料4
- (5) 学校給食危機管理マニュアルの改訂について……………資料5
- (6) 学校給食費改定の検討について……………資料6

### 4 その他

### 5 閉会

# 令和7年度 第2回富里市学校給食センター運営委員会会議録

令和8年3月19日(木)13:28~14:08

富里市学校給食センター2階 会議室

## 1 開会

### 【事務局】

定刻前ですが、皆様お揃いですので、会議を始めさせていただきます。

本日はよろしくお願いいたします。

はじめに資料の確認をさせていただきます。

本日の会議資料は、事前にお送りさせていただきました A4 サイズの次第と名簿の両面刷り、資料が資料1から資料6でございます。

不足はございませんでしょうか。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

なお、本日の会議は議事録作成のため録音させていただきます。

また、作成した議事録はホームページで公開させていただきますので、あらかじめ御了承ください。

## 2 教育長あいさつ

### 【事務局】

それでは、次第の2、教育長あいさつでございます。

教育長、よろしくお願いいたします。

### 【教育長】

皆様、こんにちは。年度末の大変お忙しい中お集まりいただきまして、本当にありがとうございます。本年度の給食もあと1回となりました。子どもたちもあと2日来たら春休みに入ります。

さて、酒々井町との統合後、約半年が過ぎました。その間、給食に関しては大きな事故もなく提供できましたこと、皆様の御協力の賜物と感謝しております。ありがとうございます。

本日につきましては、次年度も安全で安心な給食を提供するため、6つの項目が出されております。この項目につきましては、十分慎重に御審議の上、活発な意見交換ができますようお願いいたします。

簡単ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 【事務局】

ありがとうございました。

### 3 会議事項

#### (1) 令和 8 年度の学校給食実施計画について

##### 【事務局】

それでは、会議事項に入らせていただきます。

議事につきましては、本運営委員会の規則により、会長に議長をお願いしておりますので、会長よろしく申し上げます。

##### 【会 長】

どうぞ、よろしく願いいたします。

それでは、早速ですが会議事項(1)「令和 8 年度の学校給食実施計画について」事務局より説明をお願いします。

##### 【事務局】

それでは説明させていただきます。資料 1 をお願いします。

令和 8 年度の学校給食実施計画表でございますが、こちらの内容につきましては、すでに富里市校長会及び酒々井町にもお諮りし、了承をいただいております。

令和 8 年度も令和 7 年度と同じく、年 1 9 0 回の給食提供を行うものでございます。

説明は以上でございます。

##### 【会 長】

ありがとうございました。この件について、何か質疑等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、会議事項(1)「令和 8 年度の学校給食実施計画について」は以上といたします。

#### (2) 令和 8 年度の当初予算（学校給食センター分）について

##### 【会 長】

続きまして、(2)「令和 8 年度の当初予算（学校給食センター分）について」、事務局から説明をお願いします。

##### 【事務局】

それでは説明をさせていただきます。資料 2 をお願いいたします。

資料のタイトル、令和 8 年度当初予算（案）となっておりますが、富里市議会令和 8 年 3 月定例会において、令和 8 年度予算が可決されましたので、（案）の文字は削除していただくようお願いします。

では、当初予算の概要について、主な部分について説明させていただきます。

まず、上段の歳入でございます。

教育費負担金の1億4,767万8千円につきましては、給食センターの共同利用に伴う、酒々井町の負担金です。前年度比717万3千円の減となりますが、共同利用開始に伴う備品等の購入分の減、給食提供が1年分となることによる調理業務等委託料及び賄材料費の増などによるものです。

次に、教育費県補助金、給食費負担軽減交付金につきましては、令和8年4月から国の学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食費無償化）事業が開始されることに伴う交付金となります。この交付金を活用し、富里市では小学校の給食費無償化を実施いたします。

これに伴い、1つ上の行になりますが、千葉県の学校給食費無償化事業補助金を活用し、これまで第3子以降の無償化を実施しておりましたが、令和8年度は活用の予定がないことから、こちらの歳入は0円となっております。

その下、教育費雑入、2,405万3千円は、食用廃油の売払収入のほか、主には学校給食費となっております。給食費につきましては、富里市においては小・中学校とも完全無償化となり、給食費は市立幼稚園の園児及び教職員分のみとなることから、大幅な減額となっております。

続いて、歳出でございます。

給食一般管理事業、327万4千円につきましては、学校給食センター運営委員の皆様への報酬等のほか、主には給食費収納に関する役務費や電算委託料、システム保守や機器の賃借料でございます。

次に、給食施設維持管理事業、918万4千円につきましては、給食センターの修繕のための需用費のほか、施設等の清掃や保守点検等の費用でございます。前年度比254万8千円の減の理由につきましては、令和7年度は共同利用に伴う電源増設工事を実施したことによるものです。

最後に、給食事業、5億1,647万7千円につきましては、光熱水費や調理設備等の修繕、食材購入のための需用費のほか、調理等業務の委託料などでございます。

前年度比193万7千円の減の理由ですが、共同利用開始に伴う備品等の購入費分の減、酒々井町への給食提供が1年分になることによる需用費や委託料の増などによるものです。

説明は以上です。

**【会 長】**

ありがとうございました。それでは、この件について質疑等ございますでしょうか。

**【委 員】**

歳入上から3つ目の教育費県補助金についてなんですが、令和7年度は学校給食費無償化事業補助金を活用していたのが、令和8年度は給食費負担軽減交付金に切り替えるとのことですが、令和9年度以降も同様の形で推移していくということでしょうか。

**【事務局】**

令和9年度以降も国・県による給食費負担軽減交付金が交付される予定でございますので、こちらの交付金を活用してまいります。

**【会 長】**

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、会議事項(2)「令和8年度の当初予算（学校給食センター分）について」は以上とします。

**(3) 給食に関する指導計画について**

**【会 長】**

続きまして、会議事項(3)「給食に関する指導計画について」、事務局より説明願います。

**【事務局】**

資料3をお願いします。

献立作成について、学校給食摂取基準に見合った栄養が取れるように作成しています。

食材については、旬の食材は栄養価が高いだけでなく、おいしい、安いなどの利点があるため、多く使用するよう心がけています。

さらに、地産地消の観点から、富里産及び酒々井産の食材を優先的に選び、有機野菜についても積極的に取り入れるようにしております。

行事食については、昔から伝統的に受け継がれた季節の節目に合わせて、毎月様々な行事食を取り入れています。3月には、「桃の節句献立」や「防災献立」、「卒業祝い献立」などを実施しました。

説明は以上です。

**【会 長】**

ありがとうございました。それでは、この件について質疑等ございますでしょうか。

## 【委員】

行事食、旬の献立ということですが、酒々井町らしい献立というのは何かあれば教えていただけますか。

## 【事務局】

こちらの計画には具体的には載っておりませんが、実際の献立では、特に本日は酒々井産のコシヒカリを使ったコーンピラフを作りました。あとは酒々井産のネギが使える月は、ネギを活用した献立ですとか、酒々井産の味噌を使った際には、献立表でもわかるようにしております。

## 【会長】

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、会議事項(3)「給食に関する指導計画について」は以上とします。

### (4)給食費の収納状況について

## 【会長】

続きまして、会議事項(4)「給食費の収納状況について」、事務局より説明願います。

## 【事務局】

説明いたします。資料4、「令和7年度分学校給食費徴収状況一覧」をお願いします。

令和7年度の学校給食費の徴収状況でございますが、まず1の現年度分では、令和8年2月28日現在で、各校等の状況は資料のとおりとなります。全体の徴収率といたしましては、97.89%で、前年度の同期比は、0.86ポイントの増となります。

続きまして、2の過年度分につきましては、平成17年度から令和6年度分までのもので、こちらも2月28日現在の取りまとめとなります。今年度に繰り越しとなった滞納額の合計は、2,051万1,363円となりまして、そのうちの徴収額は151万1,700円、未納は1,899万9,663円で、徴収率は7.37%、前年度同期比は、マイナス3.37ポイントという状況です。

この過年度の徴収率の減につきましては、昨年度に教育委員会全体の協力の下行った一斉電話催告により、大きな徴収率向上が見られたことから、今年度も5月と10月に電話催告期間を設け、実施いたしました。

しかし、今年度に至っては、滞納者が催告書などの未納文書や電話催告にも反応が無いものに限定され始めたこと、などの影響が徴収率の向上に結び付かない理由と思われまます。

これらの滞納に対しましては、度々督促や催告を行って参りましたが、納付や分納のお約束もなく、相談もできない事案につきましては、令和8年2月に佐倉の簡易裁判所へ支払督促の申立てを6世帯9名に対して行ったところです。

また、居所不明で追跡調査が不可能な事案や生活困窮により回収が困難と判断される事案につきましては、現在、債権放棄に向けた最終調整をしているところです。

今後も引き続き徴収率の向上に努めてまいります。

説明は以上です。

#### **【会 長】**

ありがとうございました。この件について質疑等ございますでしょうか。よろしいですか。それでは、会議事項(4)「給食費の徴収状況について」は以上とします。

#### **(5) 学校給食危機管理マニュアルの改訂について**

#### **【会 長】**

続きまして、(5)「学校給食危機管理マニュアルの改訂について」事務局より説明願います。

#### **【事務局】**

資料5をお願いします。

学校給食危機管理マニュアルにつきましては、令和6年度第2回会議において説明をさせていただき、令和7年9月より各学校現場においてマニュアルに沿った運用を行っているところです。

この度、マニュアルを改訂するに至った経緯でございますが、富里市議会令和7年12月定例会において、議員の方から学校給食に関する一般質問があり、その中に誤嚥・窒息対応についての質問がございました。

各学校では、独自の危機管理マニュアルを整備したり、窒息救助装置を備えるなどの対応をしておりましたが、学校給食危機管理マニュアルには誤嚥・窒息対応については触れていなかったことから、今回記載内容を追加したものです。

ページで申しますと、22から24ページが追加した部分でございます。そちらにございますが、2014年から2019年までの6年間で食品による子ども

もの窒息死は全国で80件起きており、5歳以下が9割を占めていますが、逆に言えば1割は5歳以上で起きていることとなります。

具体的な事例を見ますと、中学生がパンの早食い競争をしていて喉に詰まらせ、窒息死したなどの痛ましい事例などもございました。小さい子供だけ気を付けていればよいという訳ではないことから、あらためて教職員の共通理解を図るため、今回追記させていただいたものです。

今後、3月中に富里・酒々井の各学校、幼稚園に配布し、改めて職員に周知してまいります。

説明は以上です。

#### **【委員】**

マニュアルに関してではないのですが、今年度問題となるような事例があったかという点。それから開示システムというのはあるのかを伺いたいです。

#### **【事務局】**

特段問題となるような事件、事故の発生は報告されておられません。あとは開示ですか…？

#### **【委員】**

情報をオープンにして、保護者の方たちがその事象について情報を受け取れるような仕組みですね。クローズではないのかということです。

#### **【事務局】**

給食に関する事故、例えば異物混入ですとか、そういった際には保護者の方や学校にはお詫びやお知らせの文書などをお送りしているところですが、広く全ての市民・町民に向けて開示するようなシステムは今のところない状況です。

#### **【委員】**

アクシデントによるかもしれませんが、集団食中毒とかを想定した場合には、広く周知ということも考える必要があるかと思いますが、そこは検討していただけたらなと思います。

#### **【事務局】**

こちらの危機管理マニュアルの中にも、情報の出し方やマスコミへの発表について取り入れておりますので、当然食中毒といった事態があった場合は一大事でございますので、臨時の記者会見等の対応をすることになると思います。

#### **【会長】**

他にいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、会議事項の(5)「学校給食危機管理マニュアルの改訂について」は以上といたします。

## **(6) 学校給食費改定の検討について**

### **【会 長】**

続いて、会議事項(6)「学校給食費改定の検討について」事務局より説明願います。

### **【事務局】**

資料6をお願いします。

開いていただきまして、2ページ、学校給食費の現状から説明いたします。

学校給食費の改定を検討している件につきましては、前回会議でも少し触れさせていただきました。

まず、現在の給食費の状況ですが、富里市は幼稚園・小学校が4,490円。中学校が5,350円。酒々井町が小学校4,500円、中学校5,200円でございます。また教職員につきましては、所属している学校の金額となっております。

富里市では、平成21年4月に現在の金額に改定して以降、15年以上金額の改定を行っていない状況です。

ただ、実際には富里市では中学校の給食費無償化や期間限定の小学校の給食費無償化を実施し、酒々井町においては給食費を半額とするなどの支援を実施しており、令和8年度は国の制度を活用して富里市・酒々井町ともに小・中学校の給食費無償化を実施いたします。

3ページでございます。

具体的な検討事例としましては、令和2・3年度に学校給食センター運営委員会において改定の検討を具体的に行ったことがございますが、当時はコロナ禍の影響や近隣自治体の状況を考慮した結果、改定は見送りとなっております。

4ページ、5ページをお願いします。

食材費高騰への対応につきましては、給食費への反映は行わず、市の公費負担としてきたところですが、令和7年度は、精米価格の高騰を受け、補正予算にて対応いたしました。

4ページの表を御覧ください。給食費と賄材料費の月額を比較したものでございます。表のとおり、給食費と実際にかかっている賄材料費の開きが大きくなっている状況でございます。

次に、教職員の学校給食費についてでございますが、現在教職員の給食費は児童・生徒と同額でございますが、これは給食の量が児童・生徒とほぼ同

じであることや、給食は教育の一環であり、多くの教職員は給食指導を行いながら、自身の食事を手早く済ませているといった現状を考慮したことによるものです。

一方、食材料費と給食費の差額を公費で負担している現状から、財政部局からは疑問が示されております。これは酒々井町も同様の状況であると伺っております。

今後、小・中学校の給食費が無償化されることに伴い、教職員への公費による支援については今以上に厳しい目が注がれることが予測されます。

そのため、富里市では給食費の改定について検討を進めております。

6 ページ、7 ページをお願いします。

近隣市町の状況です。近隣自治体では、大半が令和 8 年度中に改定予定、若しくは令和 7 年度中に改定実施済みでございます。

続いて、酒々井町の状況でございますが、先ほどお話しした通り、令和 8 年度は小・中学校ともに無償化の予定ですが、令和 9 年度以降の対応は未定と伺っております。

両市町では、ほぼ同一の給食を提供していることから、早期に学校給食費の統一を図りたいと考えております。

8 ページ、9 ページをお願いします。

富里教育委員会内で検討した改定案でございます。案 1 が令和 7 年度の賄材料費の実績に合わせた金額でございます。案 2 は、今後の物価上昇や今後の安定した給食提供を考慮し設定した金額でございます。

両案ともに、幼稚園児の給食費については保護者負担軽減の観点から、改定しても保護者負担はこれまでと同額としております。

今後の進め方についてでございますが、「富里市学校給食センターの管理及び運営に関する規則」第 8 条第 2 項に、「給食費は、教育委員会が給食センター運営委員会の意見を聴いて、市長の決定を受けるものとする。」と定められております。

今後、8 ページでお示した案を中心に、両市町間の協議を進め、令和 8 年度の上半期には委員の皆様にあらためて御意見をお伺いしたいと考えております。

説明は以上でございます。

## 【会 長】

ありがとうございました。この件について、質疑等ございますか。

**【委員】**

5 ページに給食費負担軽減交付金について、基準額 5,200 円と表記があります。で、2 ページに小学校の給食費、富里市であれば 4,490 円ですと。4 ページには小学校の材料費が 5,297 円となっています。

国の基準額 5,200 円というのは、どの数字に対しての 5,200 円なのかと思いまして。

**【事務局】**

国から交付される 5,200 円という金額につきましては、給食費に対する支援ではなく、実際にかかった食材料費に対する支援となっておりますので、4 ページの表で申しますと、令和 7 年度の場合、5,297 円が実際にかかった金額となりますので、この場合でしたら満額の 5,200 円が支給される予定でございます。

**【委員】**

5,200 円が上限額という事で、それ以下については実績ベースという事ですか。

**【事務局】**

はい、その通りです。

**【会長】**

他にいかがでしょうか。

**【委員】**

先ほどの御説明ですと、令和 8 年の上半期に再度検討されて、令和 9 年度から改定が行われたら、それが実際に適用されるといったスケジュール感でしょうか。

**【事務局】**

今のところ具体的なスケジュールは詰め切れていないところですが、恐らく今委員からお話があったように、令和 9 年度からというのが現実的なスケジュール感かと考えております。

**【委員】**

報道等では、「無償化」の三文字が世間一般に認知されていると思います。給食費を改定することによって保護者負担は無償化ということは変わらないという事でよろしいでしょうか。

**【事務局】**

委員おっしゃるように報道等では給食費の無償化という言葉が出ておりますが、国の方も最近言い方を変えておりまして、「給食費の抜本的負担軽減」となっております。

その理由としましては、先ほど申しました 5,200 円という金額が、令和 8 年度に国からくる上限額、1 人に対する月額でございます。

例えば富里市の場合、4 ページの表の金額 5,297 円ですと、多少足が出ている状況です。こちらの食材料費がオーバーしている部分につきまして、自治体によっては実際に保護者から徴収するというのを考えているところもあると聞いております。

ただ、富里市の場合で申しますと、保護者に不足分を求めることはしないと、現在の方針として固まっているところですので、不足分は公費負担でというのが決まっております。

酒々井町につきましても富里市と同じように、現段階では町の負担ということで話しておりますけど、今後教職員の皆さんからいただくかも含めて、食べるものですので頂いた方がいいのではないかとといった意見も庁内では出ておりますが、現時点では未定です。

#### **【委員】**

今の件ですが、実際に足が出た分だけを保護者に御負担いただく自治体もあれば、一律 1,000 円と決めて負担を求めていくところもあると聞いています。

#### **【委員】**

給食ですので同じ扱いがいいと思いますが、国からの補助に 5,200 円の上限があるという事で、市町村で対応が異なると理解できました。

この件については引き続き慎重に協議しつつ、市民の方、町民の方の声を聴いて検討していただければと思います。

#### **【会長】**

他にいかがでしょうか。

#### **【委員】**

給食費負担軽減交付金が食材費に対して交付されるとのことでしたが、燃料価格の相場が上がっているじゃないですか。酒々井町にも配食をしていると、かなり影響があると思うんですが、そういったことに対して国とか県からの補助金はあるのでしょうか。

#### **【事務局】**

食材料費以外への国や県からの補助というのはございません。ですので、燃料価格おっしゃるようになんか上がってきているのですが、今のところそこまで影響は出ていないんですが、例えばガソリン価格等が高止まりする状況が続けば、予算措置等を考える必要があると思っております。

**【委員】**

今のお話ですが、エネルギー価格につきましては直接市町への補助金はございません。その他に、国からエネルギーを作っているところへの補助ですとか、県からガス会社への補助ですとか、そういったものを通じて物価高騰を抑えている状況です。

**【委員】**

予算オーバーしたものは、市が負担している？

**【事務局】**

はい。

**【会長】**

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、会議事項(6)「学校給食費改定の検討について」は以上とします。

以上で本日の会議事項は全て終了しました。事務局へお返しいたします。

#### 4 その他

**【事務局】**

ありがとうございました。

それでは、次第の4、その他でございます。まず、委員の皆様から何かございますでしょうか。

**【委員】**

毎日おいしい給食をありがとうございます。今、お金の話が出ましたけど、今年度酒々井と富里が一緒になって、学校現場としても本当に心配することは何もなくですね、進んでいることを実感します。

特にメニューにですね、酒々井産味噌とか酒々井産コシヒカリとか出ると、興味が沸いて職員とも話しているところです。特に、具材が豊富だなと実感しています。みそ汁にしてもおかずにしても、お金が厳しい中、野菜ですとか、富里や酒々井の特色なんだろうけど、日々感じています。私も含め、子どもたちも1日1回の給食を楽しみにしています。

**【事務局】**

ありがとうございました。その他にいかがでしょうか。

**【委員】**

いつもお世話になっております。毎日子どもたち、おいしく食べています。9月から始まって、最初は残菜が多いパーセントだったんですけど、1月・

2月と富里の中学校の平均を下回るような残菜率になりまして、よく食べております。味にも慣れてきたようで、子どもたちも職員も喜んでおります。

先日は、手作りのアップルパイとか、本当に驚かされるようなメニューを4,000食とか作られているのかと思うと、すごいな、おいしいなという思いが私にもあります。

今年度あと1日しかないのが残念です。これからもよろしく申し上げます。

#### **【事務局】**

ありがとうございます。その他にいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、事務局からでございますが、委員の皆様はこの3月末で任期満了を迎えられます。特に、今年度につきましては、富里市と酒々井町による給食センターの共同利用という、県内でも2例目の事案に対し、貴重な御意見をいただきましたことで、スムーズな共同利用のスタートが切れたと思っております。改めて感謝申し上げます。

令和8年度からは、改めて各所属団体に対して委員の御推薦をお願いすることとなりますので、よろしくお願いいたします。

## **5 閉会**

#### **【事務局】**

それでは、以上をもちまして、令和7年度第2回学校給食センター運営委員会を終了させていただきます。

本日はありがとうございました。